

2026年2月25日

報道関係者各位

東急不動産株式会社
東急リゾート&ステイ株式会社

ホテルタングラムにて「DBJ Green Building 認証」を取得

— 環境負荷低減の取り組み、施設利用者の利便性快適性向上に向けた取り組み等を評価 —

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明）と東急リゾート&ステイ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：丹下 慎也、以下「東急リゾート&ステイ」）が保有・運営するリゾートホテル「ホテルタングラム」（長野県上水内郡信濃町古海）にて、「DBJ Green Building 認証」（以下、「本認証」）を取得したことをお知らせいたします。



当社グループは「WE ARE GREEN」を掲げ、持続可能な社会の実現を目指し、環境負荷低減・地域共生を推進する事業運営を進めてまいりました。今回の DBJ Green Building 認証の取得を踏まえ、今後も環境・社会への配慮を強化したホテル運営を目指してまいります。

■ 「DBJ Green Building 認証」の概要

「DBJ Green Building 認証」とは、環境・社会への配慮がなされた不動産（Green Building）の評価を通じ、環境・社会への配慮がなされた不動産を支援することを目的として、2011年4月に株式会社日本政策投資銀行（DBJ）が創設した認証制度です。2011年の創立以降、オフィス（オフィス版）、物流施設（ロジスティクス版）、商業施設（リテール版）、共同住宅（レジデンス版）の計4用途を対象としていましたが、2024年4月より「ホテル版」、2025年4月より「ヘルスケア版」の運用を開始しております。

ハード面のみならず、利用者・従業員の快適性に配慮した取り組みや地域社会との連携など、多角的な評価を行うことで、不動産 ESG に即した評価を見える化することで、さらなる ESG 促進・サステナビリティ向上が進むことを目指したものです。

認証制度の詳細につきましては、DBJ および一般財団法人日本不動産研究所との共同運営サイト (<http://igb.jp/>) をご参照ください。

■ 認証取得物件

評価ランク	物件概要/評価された点
<p>【4つ星/four stars】</p>  <p>DBJ Green Building 2025</p> <p>極めて優れた「環境・社会への配慮」がなされた建物</p>	<p>「ホテルタングラム」 所在地：長野県上水内郡信濃町古海 竣工月：1989年12月</p>  <p>【評価された点】</p> <p>①Partnership の分野に関して、環境対策等について従業員向けの研修会等の定期的な実施や、所有者及び運営者間において省エネ対応、環境保全、ウェルネス等に関する定期的な対話の実施等により、運営者と関係者間とのパートナーシップを構築している。</p> <p>②Well-being の分野に関して、客室の天井高が2,600 mm、客室間の壁厚が180 mmあるなどホテルとして快適な室内環境水準を満たしており、館内には飲食店、売店・無人コンビニ、室内プール等の利便施設を完備しているほか、シャトルバスの運行等により、施設利用者の利便性快適性を高めている。</p> <p>また、四季を愉しむ高原リゾートホテルとして、敷地内にはゴルフ場、スキー場、トレッキングコース等のレジャー施設も整備し、それらに伴う各種イベントを実施することにより宿泊者の健康増進にも寄与している。</p> <p>③Energy & Resources の分野に関して、再生可能エネルギー利用や全館 LED 照明の採用のほか、フードロス対策の啓発の掲示、リサイクルボックスの設置等により、環境負荷低減に努めている。</p>

■斑尾東急リゾートについて

今回認定を取得した「ホテルタングラム」は、長野県上水内郡信濃町、野尻湖の北東に広がる斑尾高原に位置し、斑尾東急リゾートを構成するホテルのひとつです。リゾート内にはゴルフ場やスキー場、豊富なアウトドアアクティビティ施設が揃い、複合型リゾートとして一年を通して多彩な魅力をお楽しみいただけます。標高 1,100m の展望テラスからは野尻湖や北信五岳の雄大な景色が広がり、グリーンシーズンにはホテル前の斜面をラベンダーが彩り、紫色の美しい眺望が訪れる方々を迎えます。冬のスキーシーズンには、北信地域ならではのパウダースノーをご体験いただけます。

昨年 3 月には、施設内のスキー場「タングラムスキーサーカス」が国内スキー場として初めて、生物多様性保全に関する認証制度「G 認証」の最高ランク AAA を取得しました。さらに同年 9 月には、自然共生サイトの新規認定を獲得するなど、地域の自然環境と共生し、持続可能なリゾート運営に積極的に取り組んでいます。

参考: [事業におけるネイチャーポジティブへの貢献 第 5 弾 国内スキー場初、「タングラムスキーサーカス」が最高ランクで「G 認証」取得](#)

参考: [地域生物多様性増進法に基づく「自然共生サイト」認定 自然を体感できる体感型サステナブルリゾートを目指して](#)



■東急不動産ホールディングスグループのネイチャーポジティブへの目標と貢献

東急不動産ホールディングスグループでは、環境経営を全社方針としており、「脱炭素社会」「循環型社会」「生物多様性」の重点課題への取り組みを通じ、環境を起点とした事業機会の拡大を目指しています。中でも中核企業である東急不動産の事業が多様な側面で自然に依存し、インパクトを与えながら成り立っているため、「生物多様性」を重要な課題と認識し、2011年に生物多様性方針を策定するなど、早期より自然と共生する取り組みを継続的に実施してきました。

ホテル・リゾート事業、ヘルスケア事業を含むウェルネス事業地※1 においては、2030年度までに40%の面積の事業地を保全※2 するという目標数値も策定しております。本取り組みは、この目標達成に寄与するものであり、今後もリゾート施設において、「地域特性を踏まえたネイチャーポジティブへの貢献」を目標に掲げ、健全な生態系を保全していきます。

※1「ウェルネス事業」とは、運営のみ外部受託案件を除く、東急不動産ホールディングスグループの管理運営事業セグメントにおけるリゾート施設およびヘルスケア施設を対象とします。

※2「保全」された面積とは、①OECM 認定その他の生物多様性・緑地保全系の環境認証を取得する対象土地の面積、②国立公園・国定公園・自然公園の区域内に該当する面積、③森林法に基づく森林経営計画の作成の対象となる森林面積を指します。

■環境体験の取り組みとしての「体感型サステナブルリゾート」

東急不動産・東急リゾート&ステイ・東急リゾートの3社は「体感型サステナブルリゾート」として、3つのテーマ「環境」「体験」「地域」に基づいた、楽しみながら地球や地域に優しく過ごせるサステナブルな空間や体験・活動を、施設を訪れるお客様やステークホルダーの皆様へ提供していきます。

「体感型サステナブルリゾート」のコンセプトや、当社リゾート施設で提供している環境体験を紹介するWEBサイトはこちらから

ENJOY! GREEN GUIDE

URL | <https://www.tokyu-green-resort.com/>



【本件に関する報道関係者お問合せ】

東急不動産株式会社 広報室 林・高橋 E-mail : tlc-hodo@tokyu-land.co.jp

東急リゾート&ステイ株式会社 ブランディング広報室 平田 E-mail : koho@tokyu-rs.co.jp